



近畿地方整備局 兵庫国道事務所	配布日時	平成 27 年 12 月 10 日 14 時 00 分
資料配布		

件名	地域のボランティアの皆さんとともに 快適な道づくりを進めます ～「ボランティア・サポート・プログラム」 協定調印式を実施します～
----	---

概要	<p>国土交通省では、清掃用具等の支給により、国道の清掃・美化活動に取り組むボランティア活動を支援するボランティア・サポート・プログラム（Volunteer Support Program：通称VSP）を進めています。</p> <p>このたび、「兵庫県立 神出学園」と兵庫国道事務所とで清掃と緑化に係るボランティア・サポート・プログラムの協定調印式を行います。</p> <p>■協定締結相手方：兵庫県立 神出学園</p> <p>■日 時：平成27年12月17日（木） 10時00分</p> <p>■場 所：神戸市西区神出町小束野30 兵庫県立 神出学園</p> <p>■その他：当日の取材を希望される場合は、別添用紙に記入のうえ、事前の連絡をお願いします。</p> <p>今後、国道175号神戸市西区神出町東地先のボランティア活動（歩道清掃・緑化作業）については、会員11名の皆様により行って頂きます。</p>
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	兵庫県政記者クラブ 神戸海運記者クラブ 神戸市政記者クラブ
------	-------------------------------------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 副 所 長 <sup>とみなが やすひろ</sup> 富永 安弘（内線 204） 管理第一課長 <sup>なかばやし けん</sup> 仲林 研（内線 431） 電話：078-334-1600（代表） ホームページ： <a href="http://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/">http://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/</a>
--------	--

# ～地域のボランティアの皆さんとともに 快適な道づくりのための協定締結～

## ◆ 経過

現在、国土交通省では、清掃用具等の支給を行うことにより、国道の清掃・美化活動に取り組むボランティア活動を支援する「ボランティア・サポート・プログラム」を進めています。

このたび「兵庫県立 神出学園」より、ボランティア・サポート・プログラムへの参加の申し込みがあり、兵庫国道事務所との間で12月17日に協定締結の運びとなりました。

今回の協定締結を機に、国道175号神戸市西区神出町東地先の歩道部の道路美化活動及び緑化活動を、会員11名の参加により行います。

## ◆ ボランティア・サポート・プログラムとは

地域や企業の皆さんに活動される区域・内容を決めていただき、区域内の清掃・美化活動などをして頂くことにより、皆さんとともに快適な道づくりを進めようというプログラムです。

実際の活動は実施団体が責任を持って行い、国土交通省からは、協定に基づき活動に必要な清掃用具等の支給、活動実施時のけが等に備えた保険料の負担、実施団体を紹介するサインボードを実施区域に設置する等の支援を行います。

この取り組みは、平成12年度から始まり、平成27年3月末までに近畿地方整備局管内では147団体と協定を締結しています。

兵庫国道事務所では現在、国道2号 10団体、国道28号 5団体、国道43号 10団体、国道171号 2団体、国道175号 3団体の計30団体とボランティア・サポート・プログラムの実施に係る協定を締結（※このうち、1団体は12月11日に締結予定、2団体は12月22日に締結予定。）しており、今回の協定は、国道175号では4団体目、兵庫国道事務所では31団体目の協定となります。

## ◆ 協定締結

平成27年12月17日（木）10時00分より、兵庫県立 神出学園、兵庫国道事務所による調印式を、神戸市西区神出町小束野30（兵庫県立 神出学園）で行います。

【 協定箇所・調印式会場 位置図 】



## 取材希望FAX申込書

下記の取材を希望される場合は平成27年12月16日（水）17時までにFAXをお願いいたします。

送信先	国土交通省 兵庫国道事務所 管理第一課 仲林、小林 宛
FAX番号	078-334-1630

会社名	
取材者名	
連絡先 電話番号	TEL FAX
取材方法	<input type="checkbox"/> 記者 <input type="checkbox"/> スチールカメラ <input type="checkbox"/> テレビカメラ <input type="checkbox"/> その他
取材人員	人
交通手段	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> 車（ 台）
その他 （ご希望等ございましたら、 記入して下さい。）	

## ボランティア・サポート・プログラム

---

### 目的

---

- ・ 地域や企業の皆さんに道路の美化清掃に参加していただき、皆さんと共に快適な道づくりを進めます。
- ・ 道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしようと考え出されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、「ボランティアの人たちが道路を我が子のように面倒を見ている「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。「みち」をきれいにしようという活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待できます。

### 仕組みと手続き等

---

#### 基本要素

- ・ 実施団体は、実施区域・内容を決めた後、事務局へ活動の希望を出します。道路管理者・協力者との3者間で協定を結び、文書で決めた内容に基づき清掃・植樹管理などを行うこととなります。



## プログラムの仕組み

- ・「実施団体」「道路管理者」「協力者」の3者で協定を結びます。さらに、具体的な清掃回数などの細かい取り決めは確認書で行います。



## 活動開始までの手順

各地方整備局等に問い合わせて、自分のまちでプログラムが行われているかを確認し、申し込み書類等を入手する。



申込書に必要事項を記入し、事務局へ提出する。



事務局から実施団体の認定を受け、協定を結ぶ。



必要な道具を受け取り、担当する区域で活動を開始する。

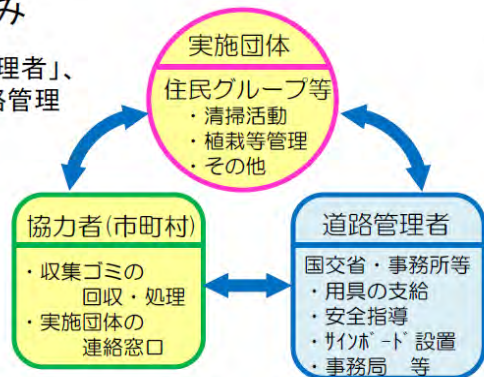


## ■平成12年度より、ボランティア・サポート・プログラムを導入し、地域と協働した道路管理を推進

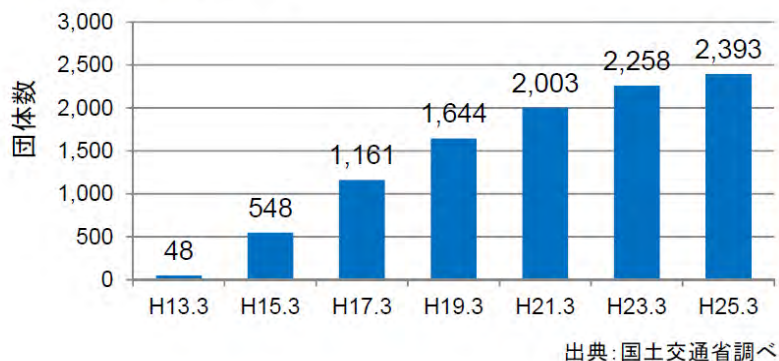
### <取り組みの事例>

#### ◆プログラムの仕組み

「地域住民など」、「道路管理者」、「市区町村」が連携し、道路管理を実施

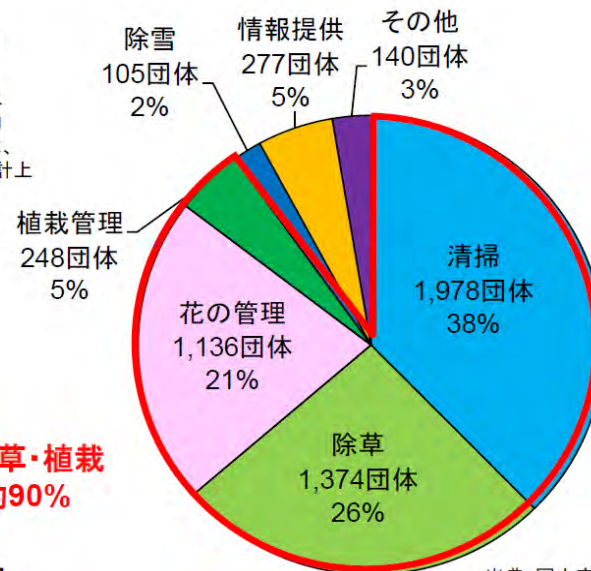


#### ◆実施団体の推移



#### ◆活動内容

(H25.3末現在)  
 ・全国展開している企業は1団体で計上  
 ・1団体が複数の活動を行っている場合は、活動内容毎に重複計上



出典: 国土交通省調べ

#### ◆活動状況



植栽管理

清掃